

熊本学園大学附属社会福祉研究所 平成29年度第4回研究会

共催：SSI 社会情報学会 九州・沖縄支部

熊本地震における被災地域住民の 携帯電話(スマートフォン)、放送などの情報利活用

日時：平成29年11月18日(土) 13:00~14:30

会場：熊本学園大学 7号館2階721教室

定員：100名

参加費：無料

◆講師◆

高田 義久 氏

(総務省情報流通行政局
情報通信経済室長)



ポイント

平成28(2016)年4月に発生した熊本地震は地元の私たちに大きな被害を与えました。総務省情報通信経済室では熊本県内の被災地域の住民などを対象に情報利活用調査を実施しました。その内容はテレビ、ラジオからスマートフォン、SNSなど各種情報サービスの利活用行動などです。そしてその結果は「平成29年版情報通信白書」の「熊本地震とICT利活用」でまとめられています。そこでは2011年の東日本震災などと比べてスマートフォンやSNSなどの利活用が進んだことが述べられています。

今回、調査をまとめられた総務省情報通信経済室長の高田義久氏をお招きして、熊本地震時における各種情報メディアの役割にも触れながら、一般市民の情報行動、避難所・被災者の情報ニーズや高齢者・要配慮者への対応など多様な観点から解説をしていただく予定です。

※申込みは10月17日(火)から受け付けます。参加を希望される方は、FAX・Emailのどちらかにより、必ず事前の申込みをお願いいたします。

申込みの際は、ご氏名・ご所属・ご連絡先(電話番号)を明記ください。

※本学には来客用の駐車場が十分にございません。公共の交通機関をご利用ください。

<申し込み・問い合わせ先>

熊本学園大学附属社会福祉研究所(担当：学術文化課)

月~金 8:45~17:15
(12:30~13:30を除く)

〒862-8680 熊本市中央区大江2丁目5-1
電話：096-364-8731(直通)
FAX：096-364-5201(専用)
Email：shafuku@kumagaku.ac.jp